



# 輝け諏訪の子

↑ブログはこちら

曾於市立諏訪小学校 令和5年9月 No.5

## 子どもの「心」を言葉や行動から想像する

川越 順郎

2学期がスタートし早いもので2週間が過ぎました。夏休み期間中には、子どもたちは大きな事故等もなく無事に夏休みを過ごすことができました。これも保護者の方々、地域の方々の夏休み期間中の見守りや励ましのお陰と深く感謝申し上げます。また、夏休み期間中には、早朝からお忙しい中PTA奉仕作業にご協力いただきありがとうございました。PTA会員の皆様の力強く一生懸命作業に取り組む姿やきめ細やかに作業を仕上げる様子に、子どもたちはたくさんのお話を学べたように感じられました。そして、子どもたち自身も、「自分たちの学校をきれいにしよう」という心が表れた行動をたくさん見せてくれました。まさに「親の背中を見て育つ」光景を見せていただき嬉しい気持ちでいっぱいになりました。

2学期も自律する力として共通実践事項を「自ら考え行動する子の育成」生きて働く力として一時徹底事項を「あいさつ・返事、くつならべ・整理整頓、やさしい言葉使い」として、職員全員で取り組んでまいりますので、御協力よろしく申し上げます。

子どもたちに8月21日の出校日に「後10日程度の夏休みを短く感じるか長く感じるか？」の問いに半々の回答でした。子どもたち一人一人の「心」で感じている思いは多様ですが、子どもたちの言葉からは「早く学校が始まればいいな・・・」という言葉も多く聞かれました。子どもたちにとっては通常の生活の中では休日は待ち遠しいものではないでしょうか、しかし、今回の夏休みでは、子どもたちはどんなことを考え、そして、与えられた時間の中でどんなことを行動として起こしてくれたでしょうか・・・自ら考え行動できたでしょうか・・・時間を持て余し、退屈な時間を過ごしていた子どももいたのではないのでしょうか。

(できれば自分でしたいことがたくさんできて充実していたと思う子どもが多くいてくれたら嬉しいのですが・・・)学校は、自分で考えて行動しなくてもルールがあり、多くの行動は考えなくても他者からの指示によって行うことができるので、ある意味楽です。子どもたちが「学校が早く始まって欲しい」と言う言葉の中にはいろいろな「心」があると思います。「友だちに会いたいから」とか「勉強がしたい」等の他に「家にずっといるのは暇になってきた」「休みなのに何もすることがなかった」等もあるかもしれません。「心」は見えにくいものではありませんが、「心」は、行動や言葉から想像することはできます。私たち職員(学校教育)や保護者(家庭教育)は、子どもたちに毎日接している教育のプロです。子どもの心をどこまでとらえることができたか、これは子どもを教育していく立場の私たちが大切にして取り組んでいかなければならないことではないでしょうか。

ここに宮沢章二さんの書かれた「行為の意味」という詩をご紹介します。私自身よく考えさせられることです。

「行為の意味」

宮沢 章二

あなたの「心」はどんな形ですか

とひとに聞かれても答えようがない

自分にも他人にも「心」は見えない

けれどほんとうに見えないのであるうか

確かに「心」はだれにも見えない

けれど「心」は見えるのだ

それは人に対する積極的な行為だから

同じように胸の中の「心」は見えない

けれど「心」はだれにでも見える

それも人に対する積極的な行為なのだから

あたたかい心があたたかい行為になり

やさしい思いがやさしい行為になるとき

「心」も「思い」も初めて美しく生きる

それは人が人として生きることだ





ホームページをリニューアルしました！ぜひご覧ください→



### 受賞おめでとう！

- ★第19回曾於市社会福祉大会福祉作文・ポスター入選者
  - ポスター〔優秀賞〕 1年 西田 愛萌
  - 4年 平川 貴琉
  - 6年 西留 結花
  - 〔奨励賞〕 6年 内 美雪
  - 作文〔優秀賞〕 3年 末森 詩菜
  - 作文〔入選〕 3年 佐野 碧
- ★ポスター〔入選〕
  - 3年 森山 悠
  - 5年 幣次 奏瑛
  - 3年 末森 愛菜
  - 5年 佐野 楓
  - 3年 重村 謙心
  - 6年 大窪 寿來
  - 3年 出水 仁菜
  - 6年 西田 夢絆
  - 4年 大村 晴菜
- ★「歯と口の健康習慣」ポスター〔銅賞〕 6年 九十九 笑呼
- ★第74回 鹿児島県画展〔特選〕 1年 高吉 優奈 「すごいな ピアノ」
- ★同 地区審査会〔特選〕
  - 〔入選〕 2年 鶴島 梨音
  - 〔特選〕 3年 末廣 あかり
  - 〔入選〕 2年 樋口 瑞姫
  - 〔特選〕 4年 高吉 春樹
  - 〔入選〕 4年 平川 貴琉
  - 〔特選〕 5年 福留 優斗
- ★曾於地区「健康に関する標語」
  - 〔特選〕 5年 重村 琉成
  - 〔入選〕 2年 森山 梨鈴
- ★末吉地域「健康に関する標語」
  - 〔特選〕 4年 折居 結柳
  - 〔入選〕 1年 西田 愛萌
  - 6年 内 美雪
  - 2年 坂元 真愛
  - 3年 前田 梨帆
- ★社会科作品コンクール
  - 〔最優秀賞〕 6年 九十九 笑呼 「みんな知ってた？橋にも名前がある！」
- ★市理科作品審査会
  - 〔市特選〕 6年 大村 紗蘭 「水の温度は色で変わるの？」
- ★地区作文審査会
  - 〔特選〕 5年 幣次 奏瑛 「わたしの挑戦」



### 児童代表「2学期の決意」 4年生 平川 貴琉 さん



楽しかった夏休みも終わり、今日から2学期がスタートしました。僕は夏休みに高千穂の峰に山登りをしました。「今年もこれを登るのか」と不安な気持ちが大きくなりました。それは去年登ったときに転んでしまいました、けがをするのではないかとこわくなったからです。今回も右うでをすりむいてしまい「ああ、早く下山したいな」と思いましたがここまで登ったら、ちょう上を目指すしかありません。登り始めてから2時間半やっとちょう上に着きました。ちょう上はきりがたくさんかかっており、あまりきれいなけしきではありませんでしたが自分がどれだけ高い山に登ってきたかは分かりました。去年は雨でちょう上まで登ることができなかったため、自分でもこれだけ高さのある山に登ることができて「すごいな。とちゅうであきらめそうになったけど、がんばってよかったな」という気持ちに変わりました。この山登りを通してあきらめずがんばることの大切さを学びました。2学期は次の2つのことをがんばりたいと思います。1つ目は字をていねいに書くことです。ぼくは、早く終わらせてしまいたい気持ちがゆう先してしまい、このくらいでいいやと字をざつに書いてしまうことがあります。でも、そうすれば読むこともできず、やり直しになり、よけいに時間がかかってしまいます。みんなが読みやすくていねいに書けるよう意しきして字を書きたいです。

2つ目は、しせいを正しくすることです。ぼくは、じゅ業中や給食時間にしせいが悪かったりお皿を持っていなかったりして、注意されることがありました。しせいが悪ければほねが曲がったり、目が悪くなったりしていいことはありません。しせいを気をつけることで字をていねいに書くことにもつながると思うので、自分から気をつけて意しきできるようにしたいです。

2学期はこの2つを中心に、山登りで学んだあきらめない気持ちを忘れず、多くの行事に取り組んで成長できるようにがんばりたいと思います。

### 家庭教育学級の開催

9日(土)に家庭教育学級が開催されました。

「子どものやる気を引き出す言葉かけ」をテーマに中央公民館で講演会を行いました。

講師の川添まり子先生の素敵なお話と人柄とお話に魅了されました。



### 10月の行事予定

- 1日(日) 諏訪小学校運動会
- 2日(月) 振替休日
- 5日(木) 身体測定(上)
- 6日(金) 身体測定(下)
- 12日(木) 末吉地区合同学習会
- さんぺい号
- かごしま国体バスケットボール応援(始良体育館)
- 18日(水) 市小学校陸上記録会
- 19日(木)～秋の校内読書月間
- 26日(木)さんぺい号

